

各位

会社名 株式会社Joshin
代表者名 代表取締役 兼 社長執行役員 CEO 高橋 徹也
(コード:8173 東証プライム市場)
問合せ先 常務執行役員 リテール戦略担当 江里口 喜浩
(TEL. 06-6631-1122)

Joshin CDP「サプライヤーエンゲージメント評価」において 最高評価「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」に2年連続選定

株式会社Joshin（本社:大阪府大阪市、代表取締役 兼 社長執行役員 CEO:高橋 徹也）は、このたび、国際的な非営利団体である CDP が実施した、2025 年度の「サプライヤーエンゲージメント評価」において最高評価である「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」に2年連続選定されましたのでお知らせします。

2025年12月に同じくCDPより公表された気候変動の最高評価「Aリスト」企業への3年連続選定に続き、高い評価をいただきました。

「サプライヤーエンゲージメント評価」は、企業がサプライチェーン全体における気候変動課題に対してどのように効果的にサプライヤーと協働しているかを評価するもので、CDP 気候変動質問書のうち、ガバナンス、目標、スコープ3 排出量、バリューチェーン・エンゲージメントの4つの項目から評価が行われます。この評価において最高評価を受けた企業は、「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」として選定されます。

CDP は、企業の環境報告のグローバルスタンダードとして広く認知されており、CDP が毎年公表するスコアは、ネットゼロ、持続可能でレジリエントな経済を構築するために、投資や調達の意味決定に広く活用されています。



今般の選定は、当社グループがサステナビリティを経営の中核に捉え、TCFD および TNFD 提言への賛同に基づく積極的な情報開示を推進してきた結果であると認識しております。また、国際的なイニシアチブ SBTi による SBT 認定の取得をはじめ、気候変動および生物多様性に対する継続的な取り組み、さらにはサプライヤーとの強固な協働による温室効果ガス(GHG)排出量削減の実績が、国際的に高いレベルにあると評価いただいた結果だと認識しています。

当社グループは、「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」企業として「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた方向性を示す道標として、複雑な環境課題への取り組みをより一層推進するとともに、すべてのステークホルダーの皆さまと「地球環境と調和した社会価値」を共創し、サステナブルな経営を推進してまいります。

【参考】 ◆当社グループが掲げる環境課題への取り組みについて

<https://www.joshin.co.jp/ja/csr/environment.html>

◆統合報告書 2025 環境ページ

https://www.joshin.co.jp/ja/csr/archive/main/0/teaserItems2/00/linkList/08/link/10_2025_A3.pdf